

土居明夫 あき 舊陸軍軍人、評論家。明治二十九年六月、千石高知縣  
生れ、昭和五十一年五月十日歿（八六、一九七六）。陸軍士官學校、陸軍  
大學校卒。昭和十五年參謀本部ロシア課長、翌年少將、十八年關東軍  
情報部長、二十年上海の第十二軍參謀長、中將。舊陸軍部内の聯絡  
として知られた。二十一年歸國、二十五年大陸問題研究所を創設し、  
雜誌『大陸問題』を發刊。

著書 『米ソ戦と日本』（昭和二十七年八月五日黄土社書店）、『元軍  
人の見た中共―新中国の政治・経済・文化・思想の实態』（合著、昭  
和二十一年二月十日文理書院）、『共產國を揺るがした十冊の本』（今  
と鉄雄共編、昭和二十五年五月十日今日の問題社）等。